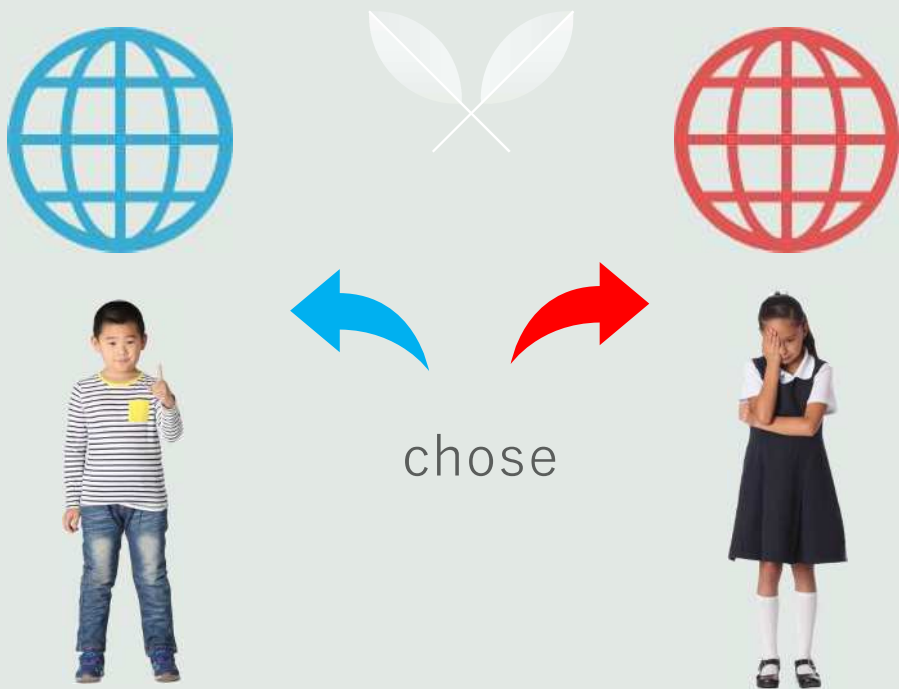


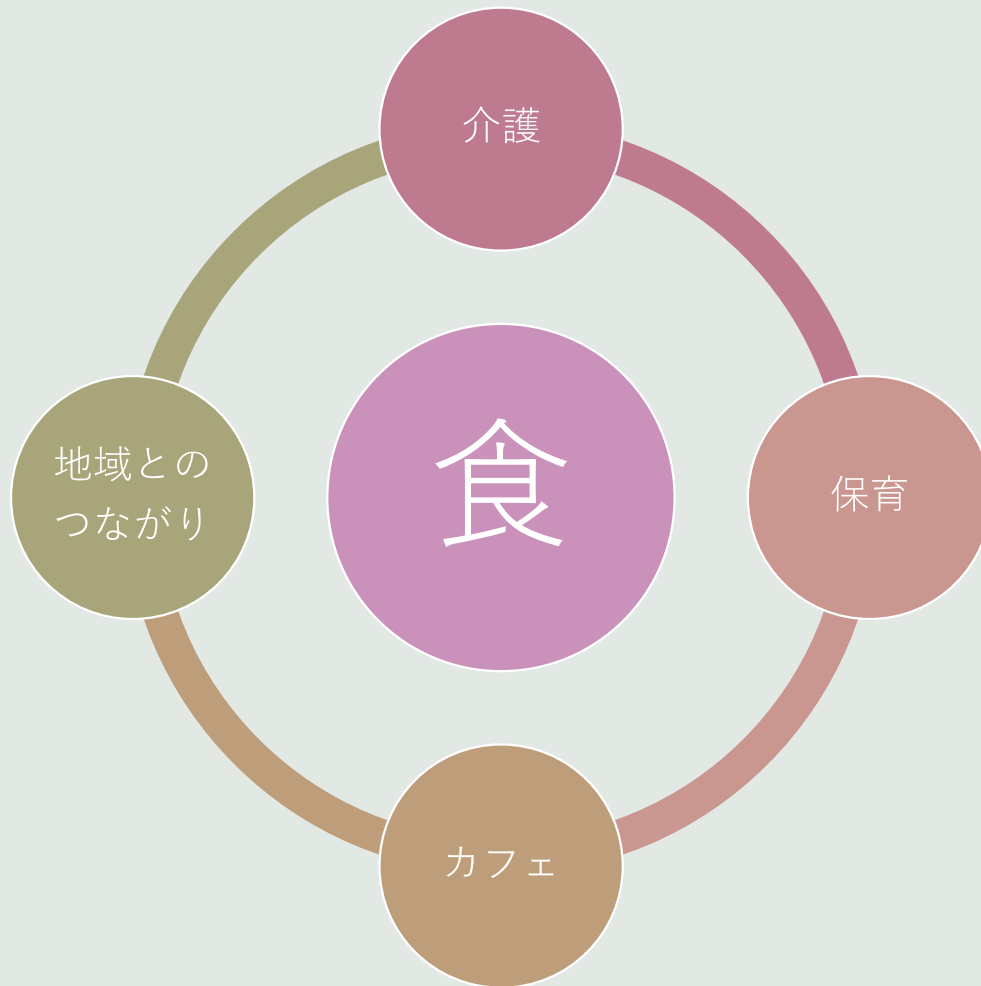
私たちの未来の 為にできる事



<当店ではSDGs（持続可能な開発目標）の目標に取り組んでいます。>



当社の事業内容



環境問題に対する意識が高まり、 エコの意識や自然回帰が広まる中、訪れたコロナによる二次被害とは

- 自宅で過ごす時間や、衛生対策が増えたことで、デリバリー、テイクアウト、衛生用品、ゴム手袋などを含む使い捨て容器の実態は。
- 自宅で過ごす時間が増える事で、消費電力の増加や運動不足。
- 今まで、当たり前すぎて気づかなかった、免疫に意識が高まり健康志向も。
- 外に捨てていたごみが、家にあることで、その多さや、包装紙やプラスチックの多さにも気づくきっかけにも。
- 今後はコロナ問題での気づきにも目を向けて、課題解決に取り組む。

小さな取り組みを継続して行う その取り組みをシェアして家庭にも繋げていく

1 貧困をなくそう、

- 現在多くの輸入食品の背景には、途上国による原材料の生産や、製造に対する安い賃金などの過酷な労働環境により製造されている現状があります。そこで、適正な価格で継続的に購入することを行い、開発途上国の小規模生産者や労働者が自らの手で貧困から脱却し、環境問題にも取り組みながら、サステイナブルな社会を目指す具体的な取り組みを、選択取引することでサポートする。

2 飢餓をゼロに

- 持続可能な農業をサポートし、砂漠化につながる取り組みや、農業が少しでも変化していくように選択取引を行う。地域内での循環式の小規模な農業と消費者をつなぎ、ローカルなサステイナブルを目指す

2 飢餓を ゼロに



1 貧困を なくそう



小さな取り組みはやがて大きな力になる

1 2 つくる責任、つかう責任

- 消費社会から脱却し、食材や使い捨て容器を安易に選択せず、消費を推進するものとして、持続可能な容器、食材の提案や使用をしていく

3 すべての人に健康と福祉を

- 健康増進につながる料理を構成し、提供している。さらに病気を予防する食事作りの取り組みや、健康増進講座などを広めている。そこに合わせて、福祉事業では介護予防推進に取り組んでいます

12 つくる責任
つかう責任



3 すべての人に
健康と福祉を



最も具体的な対策を選ぶ、そして伝える。

1 3 気候変動に具体的な対策を

- ・砂漠化、温暖化やCO₂排出などに影響があると言われる、消費量の多い店舗では食材を使用せず、しかしながら家庭においてはゼロにするのではなく、適正に消費していくバランス型の経済を目指す提唱を続ける。気候変動に影響の多い順から、取り組む。

1 5 陸の豊かさを守ろう

循環式農業と、生態系保全を行う農法や商品を選択し、活用法やおいしさ、大切さなどその取り組みを、より多くのヒトにも広めていく。そしてその先にある、マーケットの拡大と経済活動のバランスが整うように。

13 気候変動に
具体的な対策を



15 陸の豊かさも
守ろう



取り組みの1例

- 当店では、ただ消費型の飲食店を運営するのではなく、持続可能な社会を目指し、
- 身体と環境にやさしい食べ方を提唱し。健康的な食事作りや、食べ方、環境に配慮した考え方を含めた、食のサステイナブルを目指し、飲食店を通して伝えられる様々な取り組みを行っています。





食と農と消費者が
地域でつながる。
知ること考える未来



地域で繋ぐローカル なサステイナブル

- 1・環境に負担の少ない農作物やその加工品
- 2・生産者の想いを伝えられる商品
- 3・地産地消につながるもの
- 4・地域の発展と発見につながるもの
- 5・買う事・知ることで環境活動に繋がるもの

地球と身体の健康のために、
自分たちの住む街で何ができるのか。

